

- 問1 2011年の東日本大震災に伴い、福島第一原子力発電所から放射性物質が放出された際、周辺住民に対して出された行政による立ち退きの命令を何という？
- 問2 2011年の東日本大震災の際に発生し、福島第一原子力発電所に壊滅的な被害を与えた現象を何という？
- 問3 1992年に制定され、自衛隊の海外派遣の根拠となった法律を何という？
- 問4 バブル経済崩壊後、日本経済が長期にわたって停滞した時期を一般的に何と呼ぶ？
- 問5 1990年代初頭、投資の沈静化により株価や地価が急落し、日本の景気が低迷した現象を何という？
- 問6 1990年に隣国のクウェートに侵攻し、湾岸戦争の直接的な原因となった国を何という？
- 問7 阪神・淡路大震災において、全国から多くの支援者が集まり、ボランティア活動が広く注目されたことを指して何という？
- 問8 災害が発生した際に、被害を減らすために普段から備えや対策を行うことを何という？
- 問9 紛争地で軍隊の動きを監視し、平和の回復を見守る活動を何という？
- 問10 東北地方の太平洋沿岸部を中心に発生した、東日本大震災の発生年はいつ？
- 問11 2011年の福島第一原子力発電所事故をきっかけに、日本政府が目指すことになった、原子力発電を減らす方針を何という？
- 問12 沖縄戦の悲劇を後世に伝え、平和の尊さを訴えるために建設された「平和の礎」の建設当時の沖縄県知事は誰？
- 問13 1989年にアメリカとソ連の首脳が冷戦の終結を世界に向けて宣言した会談を何という？
- 問14 1990年にイラクがクウェートへ侵攻したことで発生し、多国籍軍が派遣された国際的な紛争を何という？
- 問15 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする自由主義陣営とソ連を中心とする共産主義陣営が直接的な戦火を交えずに繰り広げた国際的な対立構造を何という？
- 問16 地震のあとに発生し、沿岸の市街地に押し寄せて甚大な被害をもたらす現象を何という？
- 問17 国際平和協力法に基づき、自衛隊が初めて本格的な平和維持活動（PKO）に参加した国はどこ？
- 問18 1991年、国際連合の決議に基づき、アメリカを中心に組織され、イラク軍に対する戦闘を行った軍隊を何という？
- 問19 1989年にドイツで崩壊し、東西冷戦が終結へ向かう象徴となった建造物を何という？
- 問20 1989年にアメリカとソ連の首脳が会談し、冷戦の終結を宣言した出来事を何という？
- 問21 1980年代後半の日本で、過剰な融資を背景に投資が過熱し、異常に高騰した土地の価格のことを何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>避難指示</b>	原子力災害対策特別措置法に基づき、放射線の危険から住民を守るために国や自治体から出されたのが避難指示です。対象となった地域では、住民は家を離れ、長期間にわたり別の場所での生活を余儀なくされました。
問2	<b>答え</b> <b>巨大津波</b>	地震直後に到達した巨大な波は、発電所の防護壁を乗り越えて敷地内に浸入しました。これにより、冷却装置を動かすための非常用電源が喪失し、炉心溶融（メルトダウン）という深刻な事故を引き起こしました。
問3	<b>答え</b> <b>国際平和協力法</b>	この法律は、日本が国連の平和維持活動（PKO）に対して、人員の派遣や物資の提供などの協力を円滑に行うために制定されました。これにより、日本が平和維持のために直接的な役割を果たす体制が整いました。
問4	<b>答え</b> <b>失われた10年</b>	バブル期に膨らんだ株価や地価が急激に下がったことで、銀行や企業の経営は急速に悪化し、日本経済は長期間にわたって成長が停滞しました。この期間は「失われた10年」として、雇用や賃金の面でも厳しい状況が続きました。
問5	<b>答え</b> <b>バブル経済</b>	しかし、投資家や銀行は土地や株式の価格が永遠に上がり続けると期待して過剰な融資を繰り返しました。1990年代初頭に過熱が収まり価格が急落すると、バブル経済は崩壊し、日本経済は一気に不況へと転じました。
問6	<b>答え</b> <b>イラク</b>	イラクのサダム・フセイン大統領はクウェートを併合しようとしたが、これは国際法違反として多くの国から非難されました。これに対し、アメリカを中心とした国際連合の承認を受けた多国籍軍が結成されました。
問7	<b>答え</b> <b>ボランティア元年</b>	それまで日本社会では「ボランティア」という概念があまり定着していませんでしたが、この震災での献身的な活動が広く報じられ、社会全体の意識が大きく変わりました。
問8	<b>答え</b> <b>防災</b>	家屋の耐震化、家具の固定、避難経路の確認、備蓄品の用意などが含まれます。また、地域コミュニティでの訓練を通じて「減災」の意識を共有することも不可欠です。
問9	<b>答え</b> <b>停戦監視</b>	平和維持活動（PKO）の一環として行われるこの活動は、停戦の合意が守られているかを国際的な立場で調査・報告し、紛争の再発を防ぐことを目的としています。中立的な立場での監視が平和定着の鍵となります。
問10	<b>答え</b> <b>2011年</b>	2011年3月11日、三陸沖を震源とする巨大な地震が発生しました。この地震の揺れと、それに続く巨大津波により、東北から関東にかけての広い範囲で甚大な被害が発生しました。
問11	<b>答え</b> <b>脱原発</b>	原子力発電はCO2を排出しない一方で、事故時のリスクが非常に高いことが課題となりました。そのため、太陽光や風力といった再生可能エネルギーへの転換を加速させ、原子力への依存度を下げる方針が議論されています。
問12	<b>答え</b> <b>大田昌秀</b>	大田昌秀は、沖縄戦で亡くなったすべての人々の名前を刻む「平和の礎」の建設を強力に推進しました。彼は沖縄の歴史的経験から、平和な社会の構築を国内外へ強く訴えました。
問13	<b>答え</b> <b>マルタ会談</b>	マルタ会談は、東西の緊張緩和の集大成として行われました。ブッシュ大統領とゴルバチョフ書記長が平和的な対話を通じ、冷戦時代の終焉を公にしました。
問14	<b>答え</b> <b>湾岸戦争</b>	1990年、イラクが隣国のクウェートに武力侵攻したことで発生しました。これに対し、国連決議に基づきアメリカを中心とする多国籍軍が結成され、イラク軍を撤退させるための軍事作戦が実行されました。
問15	<b>答え</b> <b>冷戦</b>	両国は互いに直接戦争することは避けつつ、同盟関係を結んだり、第三国での代理戦争を支援したりして勢力圏を広げようしました。核兵器の保有による抑止力も働き、緊迫した状況が長く続きました。
問16	<b>答え</b> <b>津波</b>	海底の地殻変動により海水が急激に持ち上げられ、波となって陸地に到達します。一度押し寄せると、その後も繰り返し何度か大きな波が押し寄せる特徴があります。
問17	<b>答え</b> <b>カンボジア</b>	1992年、国際平和協力法に基づき、日本はカンボジアへ自衛隊を派遣しました。派遣された自衛隊員は、現地のインフラ整備や道路の補修など、平和維持と復興を支えるための重要な役割を担いました。
問18	<b>答え</b> <b>多国籍軍</b>	アメリカを中核とし、イギリスやフランス、サウジアラビアなど世界各国から集められた軍隊で編成されました。高性能な兵器を用いて短期間で圧倒的な軍事力を発揮したのが特徴です。
問19	<b>答え</b> <b>ベルリンの壁</b>	1989年、東欧諸国で民主化運動が広がる中、東ドイツ市民が壁を越えて西側へ移動し始め、ついに壁が破壊されました。これにより、長年続いた東西対立の構図が決定的に崩れました。
問20	<b>答え</b> <b>マルタ会談</b>	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が船上で会談を行いました。この会談で、第二次世界大戦後の世界を二分していた「冷戦」が終結したことが歴史的に確認されました。
問21	<b>答え</b> <b>地価</b>	実体経済の規模以上に資産価値が膨れ上がり、日本全国で地価が異常なほど高騰しました。これにより、わずかな土地の価格が驚くほど高額で取引されるようになりました。